

Bコース

道の駅：かわうその里すさき（休憩）



高知を代表する道の駅のひとつ「かわうその里すさき」は、地元の海・山の幸や特産品が並ぶ施設。須崎ならではの味覚や地域の魅力に触れていただけます。

西岡酒造店



江戸時代中期の天明元年（1781年）創業、230年以上の歴史を紡ぐ酒造店で、現存する酒蔵としては高知県内最古を誇ります。

仕込み水には地下湧水や四万十川の伏流水を使用。原料米も四万十川源流の里でできるだけ自然な農法で育てた酒造好適米にこだわり抜いた酒造りを行っています。店内では、蔵で醸された数種類の日本酒の試飲も楽しめます。

久礼大正市場



100年以上の歴史を刻む、漁師町ならではの市場。

起源は明治中頃に遡り、大正時代の大火で焼失した後、大正天皇から届けられた復興費をきっかけに通りを大正町と改名。以来「大正町市場」として親しまれています。地元でとれたばかりの新鮮な魚をはじめ、干物や野菜、果物など、漁師町の活気あふれる品揃えを楽しめます。

黒潮工房・黒潮本陣（わら焼き体験、昼食）



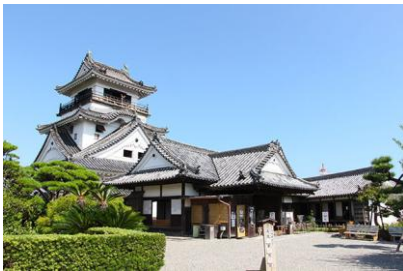
黒潮本陣に隣接する体験の館「黒潮工房」では、炎が立ちのぼる本場さながらの豪快な 鰹のわら焼きたたきづくりを体験できます。体験後は黒潮本陣にて、旬を大切にした魚介料理とともにご堪能いただけます。

高知城歴史博物館



2017年3月、高知城のふもとに開館した本格派の歴史博物館。土佐藩主山内家伝来の貴重な資料を中心に、土佐藩・高知県ゆかりの歴史資料を数多く収蔵・展示しています。実物資料の展示に加え、体験型の展示や映像、メディア機器を通じて、楽しみながら歴史に触れることができます。

高知城



高知市の中心にそびえる、典型的な平山城。初代土佐藩主・山内一豊とその妻・千代が礎を築いた、土佐二十四万石の歴史を今に伝える名城です。関ヶ原の戦いの功績により徳川家康から土佐一国を拝領した山内一豊が、慶長6年(1601年)に築城を開始。三層六階の天守閣や追手門など、当時の姿を留める建物は国の重要文化財に指定されています。

ひろめ市場



土佐藩家老の屋敷跡付近に位置し、屋敷が姿を消した維新後もこの一帯が親しみを込めて「弘小屋敷（ひろめやしき）」と呼ばれ続けたことにちなんで名づけられた「ひろめ市場」。「お城下広場」や「龍馬通り」など7つのブロックからなる場内には、鮮魚店や精肉店、雑貨・洋服屋、飲食店など個性豊かな店が軒を連ね、食べ歩きや高知の旬を味わい尽くせる賑わいのスポットです。